

パシフィコ・エナジー 兵庫県赤穂郡及び佐用郡で

発電容量約77メガワットの大型太陽光発電所の建設を開始

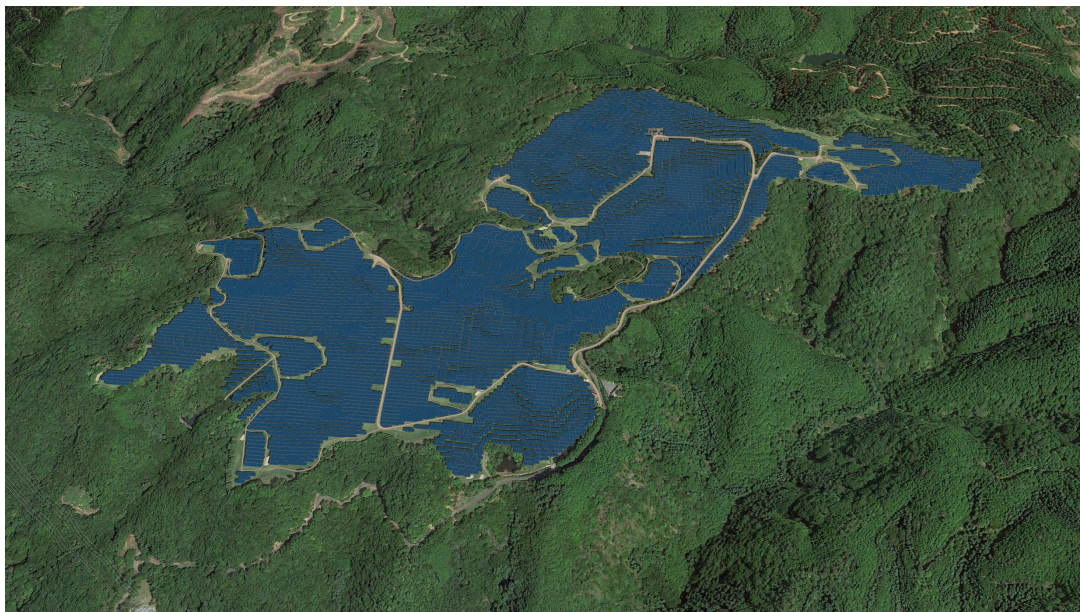
【2020年12月18日】

パシフィコ・エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 松尾大樹、「以下、パシフィコ・エナジー」）は、2020年12月より兵庫県赤穂郡及び佐用郡において、発電容量約77メガワット（直流ベース）の太陽光発電所（以下、「本発電所」）の建設を開始します。

本発電所は、建設工事請負業者として国内外で太陽光発電所建設に豊富な経験を持つシャープエネルギーソリューション株式会社を起用し、主にゴルフ場跡地を利用して建設されます。商業運転開始は2023年を予定しております。完工後には、年間約93百万キロワット時の発電量を想定しており、約19年間の売電期間中におよそ79万トンの二酸化炭素排出削減に貢献します。

なお、本発電所の事業化にあたっては、ベーカー & マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）が法律顧問を務め、株式会社三菱UFJ銀行他から融資を受けております。

パシフィコ・エナジーは、本発電所を含め、これまで日本全国各地で計 14 件、合計容量約 1,172 メガワット（直流ベース）の建設を行っており、うち 9 件、合計容量 716 メガワット（直流ベース）の発電所が完工を迎え、商業運転を開始しています。パシフィコ・エナジーは、発電事業の開発業務に加え、建設管理およびアセット・マネジメント業務の提供を通じて培ったノウハウを活かし、低炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギー発電所の開発、建設および運営を推進してまいります。また、長期安定電源として地域社会・環境とのより一層の共存を図りながら、我が国の再生可能エネルギーの普及に向け、事業を遂行してまいります。



本発電所 完成イメージ図

日本における問い合わせ先：

広報担当部 電話:03-4540-7830

Email: info@pacificoenergy.jp

Website: <https://www.pacificoenergy.jp/contact-us/>